



2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ー プ
代 表 者 名 代表取締役社長兼 C E O 時津孝康
(コード番号：6195 東証グロース・福証 Q-Board)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 大 島 研 介
(E-mail：ir@zaigenkakuho.com)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び第 2 四半期（中間期）に係る決算処理の進捗等を踏まえ、2025 年 5 月 14 日付で公表した当期の第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	のれん償却 前営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,454	△34	△27	△33	△49	△3.26
今回修正予想 (B)	1,554	97	104	101	40	2.65
増減額 (B-A)	99	131	131	134	89	
増減率 (%)	6.9	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	1,308	64	—	65	50	3.09

2. 修正の理由

売上高は、各事業（特に、広告事業、ジチタイワークス事業、企業版ふるさと納税支援事業）の受注が順調に推移したことにより、前回予想値を 99 百万円上回る見込みとなりました。営業利益及び経常利益においては、上記売上高の要因に加え、一部のコスト削減や期中の投資的費用の計画変更による投資抑制・時期ズレ等により、前回予想値を大きく上回り黒字の着地となる見込みです。

なお、下半期への業績の季節偏重の度合いが大きく、かつ前記の上半期における上方乖離が、下半期に与える影響について蓋然性の高い算出を行えていないことから、当事業年度の通期連結業績予想については 5 月 14 日に開示いたしました予想値から修正は行っておりません。今後、その影響を含め、修正の必要が認められた場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上